

# 服Days

H29年度10月末号



埼玉県立新座総合技術高等学校 服飾デザイン科

## 新しいロックミシンがやってきました！！

文化祭が終わり振替休日明けに、以前からお願いしてあった新しいロックミシンが20台届きました！これで作品も更に良い仕上がりにできると思います。みんなで大切に使いましょう。



## 3年生 特別講義

中間考査最終日の午後、特別講義として、カラーコーディネーターの野口カオル先生に来ていただき、「ファッションと色彩」というテーマでお話していただきました。また、代表の生徒をモデルに、顔色や瞳の色に合う色について実演を交え、ご講義いただきました。3年生は丁度今卒業製作の布を購入する時期なので、この講義を参考に自分に似合う色の生地を購入できると思います。



## 3年生 校外学習

2年生の修学旅行期間中に、プレタポルテの企業・工場見学（株式会社 辻洋装店）や工房での染色体験（染の里二葉苑）、日暮里繊維街において布地や副資材の研究等を行いました。



染の里「二葉苑」では江戸更紗染めを体験しました。



日暮里繊維街では、卒業製作のための生地等を選びました。

辻洋装店ではご講話いただき、アトリエも見学させて頂きました。

## 2年生 沖縄修学旅行 10月26日(木)～なんと29日(日)!

2泊3日のはずの修学旅行が、台風の影響で帰りの飛行機が飛ばず、1日ホテルに缶詰めになり3泊4日になりました。服デでは、修学旅行に行くにあたって課題が出ます。それは「製作したシャツブラウスをトータルコーディネートして、写真を撮り学科メールに送る」というものです。その他、沖縄の住居、沖縄料理の写真も撮って送る課題が出ました。(家庭科)



2年生 シャツブラウスのトータルコーディネートは、沖縄らしさも取り入れながら36人全員が一人一人の個性を活かしたものになりました。4日間を存分に楽しみながらも、沖縄の住居や料理の特徴なども学ぶことが出来ました。

本校服飾デザイン科が  
織研新聞に載りました!

「学ぶ・育てる」  
注目! ファッション専科のある高校

福岡県立香椎高校、名古屋市立桜台高校、岡山県立岡山南高校と並んで紹介されました。本校の取り組みが、盛り沢山に書かれていました。

新座総合技術高校は、埼玉県立で服飾デザイン科がある2校の一つ。最近ではミンをあまり扱わない中学も増えているように、全国的に志望者が減少気味で、学年40人の定員ぎりぎりの状況。物作りの経験は乏しいが、純粋に服が好きで入学してこるため、二人ひとりに寄り添い、個性を伸ばす「教育を行っている。専門科目は物を作る技術力と同時に継続力を養い、考える想像力を高め、人間力も身に蓄く」

### 一人ひとりに寄り添い成長促す

内容は編成・課題の製作は作る喜びを積み重ねて自信がつかないように、提出日を細かく設定して進捗を確認しながら丁寧に指導。被服室は朝や昼休み、放課後まなるべく開放し、分からないところは教員に常に相談できる体制を取り、全員期日内に提出での授業を行っている点も特徴。学年別特別講義でも、洋服店やオートクチュール店などで働くフ

### 県立新座総合技術高校(埼玉)



2年次には6日間の現場実習を15社で行っている

口を拓き、現場の理解につなげている。2年次の6日間の現場実習は、学んだことが実際に役立つことを実感し、進路を考える機会。今年15社で行った。一方、入退室ほかの立ち居振る舞い、電話の応対など社会人の基礎も授業で教育。日常的にあいさつや返事、感謝、素直に謝ったり、大丈夫と他人を気遣う心を言葉で表せるよう指導している。年々回の自主運営のシヨ

1で自ら考え、自分の意見を言う力、チームで物を作る力も付けているため、進学や就職先でも、すぐに覚えられ、活躍している先輩が多い。最近では、手に職志向が強まり、今年3分の2が服飾系専門学校に進学、15%は花菱縫製などに就職した。